

1月28日(日) 13時00分～15時45分

近現代史を通して分かる奥州市の身近な過去

「荻田甚助資料から見えてくる江刺近代史」

伏見岳人氏(東北大学大学院法学研究科教授)

「椎名家資料中の椎名悦三郎関係文書」

高橋和孝(奥州市教育委員会歴史遺産課主任学芸員)

「学校資料を残すために—デジタルアーカイブによる試み—」

高田良宏氏(金沢大学学術メディア創成センター准教授)

佐々木紫帆氏(合同会社 AMANE 学術専門員)

野坂晃平(えさし郷土文化館課長・学芸員)

「奥州市資料調査報告—2022～2023年度を中心に—」

朴沢志津江(奥州市教育委員会歴史遺産課企画管理係長・上席主任学芸員)

高橋和孝(奥州市教育委員会歴史遺産課主任学芸員)

羽柴南枝(奥州市教育委員会歴史遺産課学芸員)

討議「歴史資料を未来へ活かすために—奥州市の役割とその実践—」

2月18日(日) 13時00分～15時45分

近世資料から読み解く胆江地方の実態

「猪狩家文書からみる岩谷堂給主仲間」

藤方博之氏(福井大学学術研究院教育・人文社会系部門 教員養成領域 准教授)

「北上川をめぐる自然環境と物資輸送—井内石を中心に—」

兼平賢治氏(東海大学文学部歴史学科准教授)

「武家文書の整理と公開—奥州市の事例から—」

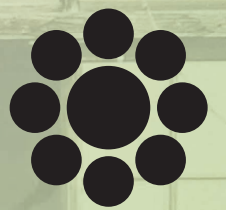
高橋和孝(奥州市教育委員会歴史遺産課主任学芸員)

堀井美里氏(合同会社 AMANE 業務執行社員)

討議「古文書から読み解く藩政期の地方史」

地域史研究講座

2024



奥州市教育委員会
えさし郷土文化館

資料で読み解く地域史の最前線

会場 えさし郷土文化館 研修室

定員 各回40名(事前申込制)

聴講料 各回400円(資料代・入館料込)

申込先 えさし郷土文化館

TEL 0197-31-1600 (9時～17時)

E-mail: esashi-museum@esashi-kaiatsu.co.jp



ONLINE 併催

えさし郷土文化館公式 YouTube チャンネルにて無料同時配信
※ YouTube での視聴には事前申込は必要ありません



えさし郷土文化館公式 YouTube チャンネル

えさし郷土文化館



Esashi Native District Cultural Museum

岩手県奥州市江刺岩谷堂字小名丸 102-1

お申込は web ページの専用申込
フォームからが便利です。

コチラから



主催 奥州市教育委員会 えさし郷土文化館

共催 科学研究費助成事業

基盤研究(C) 23K00807 「地方知行制下の藩領における在郷武士と相給村落に関する研究」

基盤研究(C) 20K00944 「盛岡藩の北上川舟運と自然環境の利用に関する総合研究」

挑戦的研究(萌芽) 22K18485 「地域資料の戦略的選別のための資料の関係性に着目した横断的共有手法の実現」

国立歴史民俗博物館日本歴史文化知 2023 年度奨励研究「岩手県内の近現代政治史資料のデジタルデータ化と地域社会連携の広域連携」

産学官連携に基づく地域資料継承支援事業

協力 国立歴史民俗博物館 メタ資料学研究センター

合同会社 AMANE